

新型コロナウイルス感染症 への対応について

新型コロナウイルス感染症とは…

発熱やのどの痛み、せきが長引くこと(1週間前後)が多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える方が多いことが特徴です。潜伏期間は1日から12.5日(多くは5日から6日)といわれています。

感染拡大を防ぐために

●集団感染に注意を

集団感染の共通点は、特に「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触する恐れが高い場所」です。換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。

●日常生活で気を付けること

手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や食事前などに小まめに石けん等で手を洗いましょう。せきなどの症状がある方は、手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して病気をうつす可能性があるため、せきエチケットを行ってください。



相談窓口

(帰国者・接触者相談センター)

☎250-7778

FAX 231-1376 (聴覚障害の方)

午前9時～午後9時

※平日、土・日曜日、
祝日問わず開設

次の症状がある方は相談を

- ▷風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている
- ▷強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある
- ※高齢者や基礎疾患等のある方は、上記状態が2日程度続く場合

※本ページは3月17日現在の状況、情報を基に記載しています。今後の感染状況や、疫学情報等により変わる可能性があります。最新情報は厚生労働省や下関市のホームページ等でご確認ください。

感染拡大予防にご協力とご理解を

下関市長 前田晋太郎

今回の新型コロナウイルスは、前例もなく、現時点では特効措置もないため、大きな不安を私たちに与えています。

本市でも感染者が発生しました。市民の皆さんには心配や不安も多くあろうかと思いますが、私たち行政は責任と覚悟をもって、感染状況や接触者を調べ、施設の消毒など、感染の拡大を全力で止める努力をしています。そして、その情報を皆さんに的確に、迅速に提供します。

イベントの中止や、施設が利用できないことなどで市民の皆さんや事業者の皆さんに大きな負担をお掛けしていることも承知しています。皆さんの不安を少しでも軽くし、感染

の拡大を食い止め、できる限り早期の改善を目指していますので、ご理解いただきたいと思っております。

感染予防には、一人ひとりの意識と感染症対策が大切です。自分自身の健康管理を第一に、正確な情報に基づき、冷静な判断と行動をお願いします。

しかし、どれだけ注意を払っても感染する可能性はゼロにはなりません。さまざまな偶然が重なって不幸にも感染してしまうこともあります。市民の皆さんには、常に自分の身に置き換えて、自分自身の予防に十分留意するとともに、感染された方やそのご家族への配慮ある対応をお願



▲新型コロナウイルス感染症対策本部会議

います。不当な差別やいじめ等は断じて許されるものではありません。

日本という国はもとより、下関市は強さと優しさ、思いやりにあふれた素晴らしいまちです。そして、子どもたちに胸を張ってそう言えるまちであり、そう言える私たちがでありたいと思っています。

感染症対策へのご協力、ご理解を重ねてお願いします。